

庁 議 等 付 議 事 案 調 書

開催日 令和 3年12月24日

局部名 財政局資産経営部

保健福祉局高齢障害部

こども未来局こども未来部

若葉区役所

教育委員会生涯学習部

I 会議名 庁 議 政策会議

II 付議事案名 千城台地区学校跡施設の活用方針について

III 付議目的 方針決定 協議 報告 その他 ()

1 決定事項（協議事項 報告事項）

- ・千城台地区学校跡施設の活用方針は別紙のとおりとする（主な内容は以下のとおり）。
 - ①旧千城台南小跡施設に民間保育園（千城台東第一保育所を民営化）、千城台公民館、若葉図書館、和陽園（社会福祉協議会所有）を移転するとともに、賑わい創出を図るため、緑道及び広場を整備する。また、路上駐車等を防ぐため十分な駐車場を確保する。
 - ②旧千城台西小跡施設に千城台西保育所を移転し、余剰地は売却する。
 - ③千城台公民館及び若葉図書館の移転後の跡地は売却せず、駐車場として整備し、将来の千城台コミュニティセンター及び若葉文化ホールの建替え用地とする。
 - ④千城台東第一保育所については、解体後、土地を売却する。

2 庁議（政策会議）に付議する理由・背景

- ・千城台公民館、若葉図書館及び2か所の保育所は、老朽化のため建て替えが必要となっているが、現在地での建て替えが難しい。
- ・令和元年度に庁内で学校跡施設の活用素案を作成し、令和2年度に地元自治会長等で構成する千城台地区学校跡施設利活用検討委員会（以下、「地元検討委員会」という）へ素案を提出したところ、令和2年12月に「概ね了承する」との回答に合わせ、意見要望書が提出された。
- ・令和3年度は、旧千城台南小跡施設等のランドデザインを千葉大学との共同研究で策定するとともに、意見要望書に対する市の回答と、今後の整備スケジュール等について地域住民等へ丁寧に説明を行い、理解を得ながら計画的に整備を進める必要がある。

3 方針決定（協議）後の課題・リスク

- ・地元検討委員会から提出された意見要望書に対し、千城台地区学校跡施設の活用方針を回答する必要がある。（令和4年2月19日に地元説明会を実施）
- ・緑道を整備するにあたり、旧千城台南小跡施設と千城台南中学校の間にある市道千城台222号線の取扱いを検討する必要がある。
- ・ランドスケープ（緑道、広場、駐車場）の管理主体を検討する必要がある。
- ・「公民館に24地区連協・町内自治会等が自由に活用できる部屋を設置してほしい」という要望に対して、対応を検討中であり、その結果を地元検討委員会に説明する必要がある。（公民館の基本設計着手までに整理し、対応を決定する。）
- ・旧南小跡施設には民間施設（民間保育園、和陽園）が整備されることから、ランドデザインに基づくコンセプト及び全体の景観が一体性を保てるよう、民間事業者に対する指導・助言等の手法を検討する必要がある。
- ・移転する公民館及び図書館に関する具体的な整備については、別途方針決定する必要がある。

4 関係部局・副市長との調整状況

（1）関係部局との調整状況

令和3年11月 関係局長会議（総務局危機管理監、市民局、保健福祉局、こども未来局、都市局、建設局、若葉区、教育委員会事務局）を開催し、協議を行った。

(2) 副市長への報告状況

令和3年12月8日 両副市長実施予定

5 市長マニフェスト等との関連

- ・市長マニフェストへの記載 有 ・ 無
 (該当項目 :
- ・第3次実施計画での位置づけ 有 ・ 無

6 対外公表の時期・方法

(1) 記者発表

実施予定なし

(2) 会議資料及び議事録の公表

非公表情報（情報公開条例第7条第6号事務事業執行情報）にあたるため、地元説明会終了後に公表する。

7 添付資料

別紙：千城台地区学校跡施設の活用方針

【千城台地区学校跡施設の活用方針】

(1) 施設配置図



【千城台地区学校跡施設の活用方針】

（２）千城台南小学校跡施設

活用素案

- 千城台東第一保育所、千城台公民館、若葉図書館、和陽園を建替え・移転する。

意見要望書への対応

- 十分な駐車場を設置してほしいという要望を踏まえ、150台程度の駐車場を整備する。
- 各施設間の交流する機会の創出及び多くの人が集えるような広場の設置をしてほしいという要望を踏まえ、緑道及び広場を整備する。
- 公民館及び図書館は、複合施設として整備する。また、具体的な整備に向けて、アンケートやワークショップを実施し、広く意見・要望を取り入れながら進めていく。

ランドデザイン：千城台南小学校跡地

・十分に利用できる駐車場

・多くの人が集える広場のよう場所

・複合施設（将来の変化に対応）

・多くの人が集える広場のよう場所

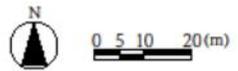
・各施設間の交流
・桜の活用



凡例

- | | |
|-------|-------------|
| 公民館 | 緑道 |
| 図書館 | 余剰地or駐車場 |
| 保育所 | 車の入口 |
| 老人ホーム | 既存の木 |
| 歩道 | 井戸とマンホールトイレ |
| デッキ | ポケットパーク |

	和陽園	公民館 図書館	保育所
建築面積	2700㎡	1500㎡	1000㎡
延床面積	5500㎡	2000㎡	1000㎡



施設配置の考え方

- 保育所は、民間事業者の公募を予定していることから、建設に課題が多い斜面地ではなく、駅に近い北側の平面敷地に配置する。
- 建設の課題が多い斜面地は、公共施設である公民館・図書館を配置することとし、斜面を活用した複合施設を建設する。
- 千城台公園及び千城台南中学校との連続性を確保するため、緑道を設置する。
- 公民館・図書館を敷地中央に配置することで、緑道を介して、人の流れを中央まで誘導し、賑わいを創出する。
- 和陽園は、救急車両の出入りが想定されることから、住宅街側でなく、より静かな公園側に配置する。
- 駐車場は、各施設からのアクセスを踏まえ、西側に配置する。また、将来の公民館・図書館の建替え用地として活用する。

【千城台地区学校跡施設の活用方針】

(3) 千城台西小学校跡施設

活用素案

- 千城台西保育所を建替え・移転する。
- 余剰地は売却する。

意見要望書への対応

- 集会所設置の要望については、既存の制度により対応する。（近隣の市有地の使用貸借が可能であるか等検討し、建設費等の助成を行う。）



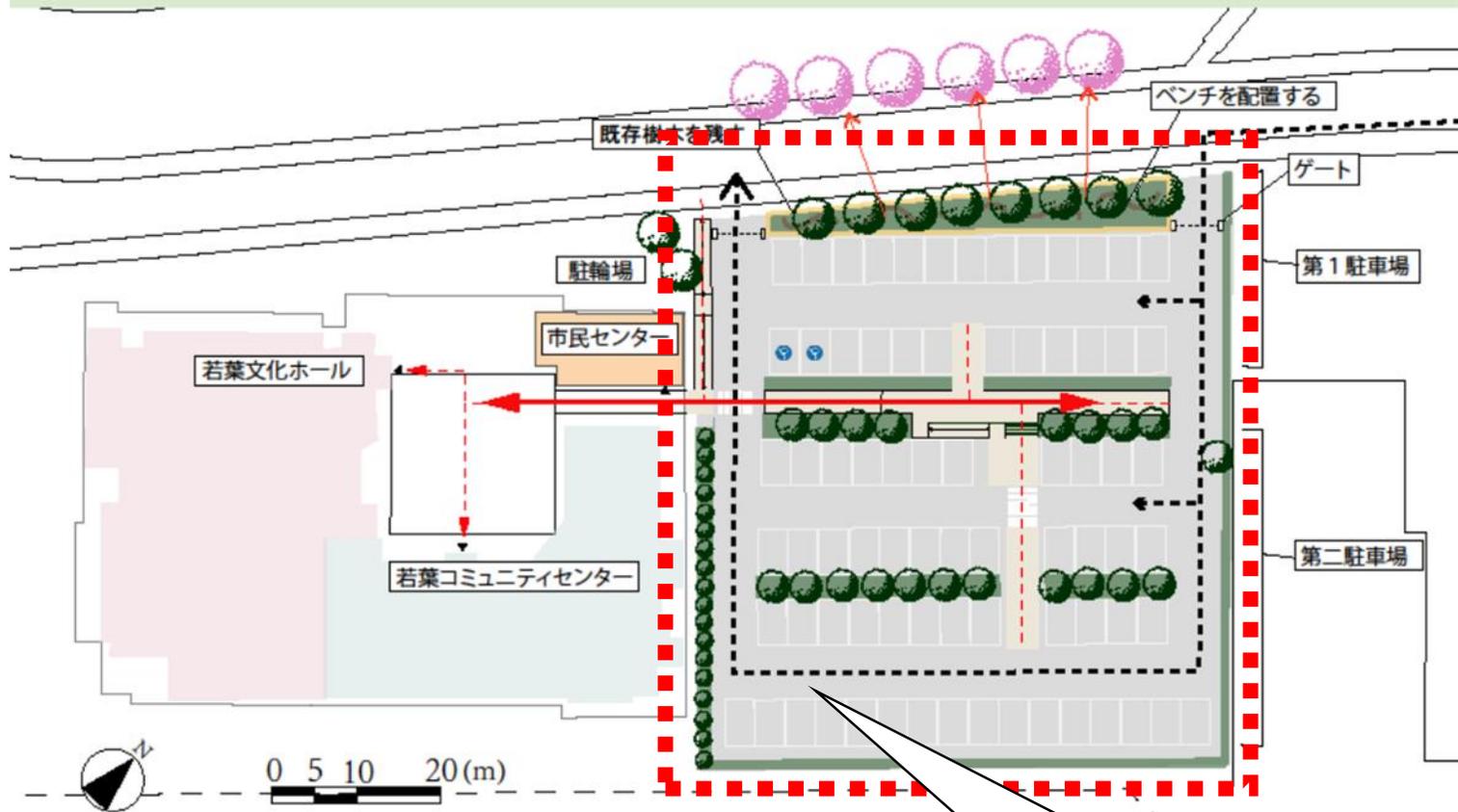
【千城台地区学校跡施設の活用方針】

(4) 公民館・図書館現在地

意見要望書への対応

- 将来の千城台コミュニティセンター及び若葉文化ホールの建替え用地として残し、それまでの間は、駐車場及び人々が集えるような空間として活用する。

ランドデザイン：公民館・図書館現在地



凡例

市民センター	休憩スペース
若葉文化ホール	歩行者動線
若葉コミュニティセンター	車導線
歩道	アクセスの軸
花壇など	施設の入口
芝生	視線

- ・ 駐車場を増設
(現状：37台→80台程度)
- ・ 人々が集えるような空間